

1. 企業というマクロでは価格上昇が規模拡大につながる一方で、労働者というミクロではファミリービジネス的生活資料の確保が行われると考えると矛盾がないのかなど、思いました。
2. 今日の中小企業のモデルで自動的に生産量が決定されるのが面白かった。なぜ、企業と自営業が正反対の行動をとるのかの要因として「労働者を雇うかどうか」を挙げたのか、理由が知りたいです。また、このモデルに「効用」などファミリービジネスのモデルのときに用いていたものを、ここでは用いていないのはおかしいです。比べるなら条件を揃えるべきです。
3. 自営業が $[D \uparrow \Rightarrow P \uparrow \Rightarrow S \downarrow, D \downarrow \Rightarrow P \downarrow \Rightarrow S \uparrow]$ なのがわかりません。図では $D \uparrow$ のとき $S \uparrow$ 、 $D \downarrow$ のとき $S \downarrow$ となっているのと矛盾を感じます。
4. マルゲリータピザはイタリアンのトップですか？
5. 自営業のときにわからなかったところも、企業と比較することで良くわかりました。
6. テストが1/8のようですが、過去問をください。
7. 個別企業の需要は誰の需要ですか？どうしてまっすぐ直線なのですか？ソローモデルの説明が1mmも理解できない。
8. MI 曲線と IS 曲線の意味がわかりません。解説お願いします。
9. 寡占市場や独占市場でも同じシステムは働きますか？
10. わかりやすいです。
11. 先生が仰っている通り、ソローモデルでは K が上がり続けたら ΔK が下がり、 K が下がったら ΔK が上がるとした、アキレスと亀のように資本の増加率 K が K^* に収束し、すべての企業は継続的かつ一定率で成長し続けると思うのですが、世間には「マイナス成長」という言葉もある通り、成長していない場合が生じるのはなぜでしょうか？
12. 規模の経済とは
13. 労働で得られる効用も減少するのか？そもそも労働に効用はあるのか？ファミリービジネスが生産を減らすのは、そのためですか？
14. 完全競争市場って本当に存在するんですか？
15. $(n+d)k$ の傾きは必ず正になるのか？
16. 企業で $[D \uparrow \Rightarrow P \uparrow \Rightarrow S \uparrow \Rightarrow \text{利益} \uparrow \Rightarrow \text{規模} \dots]$ という流れはずっと続くものだと思うのですが、規模を拡大して利益を上げることの、そのさらに上の目的がなにかわからない。
17. 1人あたりの豊かさを上げるのに人口増加率を下げるのはアーサー・ルイス無制限供給モデルと矛盾していますが、一人あたりの豊かさという指標は必ずしも国の豊かさを表している訳ではない気がします。結局、経済成長には人が必要なわけですから、デベロップング諸国にみられるような、山型人口ピラミッドで自国民の若者を働かせるか、アメリカのように移民を絶えず流入させるしかないのですか？中国はこれから一人っ子政策によって人口ピラミッドが歪になってしまったため、後者のやり方に頼るしかなく、移民を受け入れざるを得なくなり、国が崩壊すると考えているのですが、どうですか？
18. 個別企業の D が直線になる理由がわかりません。プライステイカーだからですか？
19. グラフが多くて書くのが大変なので、プリントにまとめてあると助かります。
20. イギリス産業革命、好きだったので少し触れてほしかったです。
21. 需要曲線・供給曲線の解説の切り口が入門Bで聞いたものとは異なっていて、少し戸惑った。自分がわかる方で学んでおこうと思う。
22. 市場や企業における価格の決まり方が良く分かった。曲線と直線の交点の意味の理解がややチャレンジングです。
23. 企業は需要増加により供給も増加することでしたが、変動的な需要のある産業の企業の場合は、供給を簡単に増加させるわけにはいかないように感じた。
24. 個別企業で需要曲線が一直線になって表れる仕組みが理解できなかった。
25. 計算式が難しい。
26. 矢印が多くて少し見づらかった。
27. 需要曲線と供給曲線のことについて、詳しくよく分かった。
28. 成績評価方法は変更されたのですか、確認したいです。
29. スモール s とラージ S の見分けがつきにくい（板書）。スパークリングウォーター（炭酸水）と成人

病の関係について教えていただきたいです。

30. y を増やすことは k を増加させることになるが、 $y=A \cdot \delta(k)$ だから k を増やすというよりは $\delta(k)$ の増加を大きくするとの別ほうが適切ではないか。
31. 今日は難しいことはなかった。
32. 企業と自営業が価格の変動に逆の行動をするというのが興味深い。
33. 良いと思います。
34. ソローモデルの数式表は $\Delta L/L=n$ で、労働力の増加率を人口増加率が比例するように仮定されているが、失業率を考慮すれば、異なるモデルが考えられるということに、このモデルの面白みを感じた。
35. ミニペが後ろまで届いていないので、もっと配ってください。
36. ソローモデルについて以下のように k をそのまま微分していった方が簡単に導出できると思うのですが、あえて対数をとる理由は何でしょうか？

$$\Delta k = \frac{dk}{dt} = \frac{d\left(\frac{K}{L}\right)}{dt} = \frac{\frac{dK}{dt}}{L} - \frac{K}{L^2} \frac{dL}{dt} = \frac{\Delta K}{L} - k \left(\frac{\Delta L}{L}\right) = \frac{sY - dK}{L} - kn = sy - (n+k)d$$

37. 中小企業が均衡価格でのみ供給を行うのなら、なぜ価格競争が起こるのか。現実には完全競争市場ではないからなのだろうか。
38. 図や式で論理的に経済の仕組みがわかるのが面白い。
39. 冒頭でしっかり解説していただいたので、ソローモデルについて理解できました。ありがとうございます。
40. もう少し板書に言葉を増やしてほしい。わかりづらい。
41. 復習します。
42. グラフがいっぱいでノートが圧迫されています。嬉しい悲鳴ですね。
43. なんだか憂鬱です。
44. たいへんわかりやすいです。
45. 授業はとてもわかりやすいです。テストは教科書「ライブ経済史入門」or 授業のどちらがメインですか？
46. わかりやすい。
47. この世には完全競争市場は存在するのか？
48. $dk/dt = \Delta k$ とされましたが、一般には $dx/dt \neq \Delta x$ だと思います。 dk/dt は微小変化の t に対する微小変化の k の比であって、 k の変化自体ではないと思います。